

前回の例会記録

2010.2.3(水)通算2528回 本年度第28回 12時30分～釧路プリンスホテル

お客様と来訪ロータリアン

高杉典子様(釧路市環境部環境事業課 廃棄物対策担当主任) 浅利宏史様(同 主事)
奥 俊則君(帯広西 RC)

メーカーアップ

2 / 2 中嶋嘉昭君、萩原昭博君、石井東洋彦君、大友淳君、金森元英君、菊池美恵子さん
小林秀昭君、小林裕幸君、小松亮次君、小山義雄君、坂入信行君、千田 清君
高橋邦弘君、高橋 貢君、田村憲一郎君、中井 寛君、布目九一君、松田信明君
三原克也君、三宅弘泰君、森山義文君、(以上21名 釧路ベイ RC)

出席報告[会員総数67名 免除12名 出席計算に用いた会員数55名]

本日の出席率 出席またはメーカーアップした会員数 51名 出席率 92.7%

ニコニコ献金(今年度累計 639,000円)

- ・布目副会長、安心して休ませて頂きます ~ 中嶋嘉昭君
- ・本日は宜しくお願ひします ~ 布目九一君
- ・昨日の集団メーカーアップありがとうございました ~ 萩原昭博君
- ・入会記念日に感謝 ~ 北川健二君
- ・国体無事終わりました ~ 大谷博章君
- ・今年一番の寒さ、皆さん身体に気をつけて ~ 高橋 貢君
- ・寒いのはきらい。春よこい ~ 松田信明君
- ・ご無沙汰しております ~ 泰地浩幸君

会長挨拶

本日、2月3日節分は各季節のはじまりの日(立春・立夏・立秋・立冬)の前日のことです。節分とは「季節を分ける」ことを意味しています。特に江戸時代以降は立春(毎年2月4日頃)の前日を指す場合が多く、豆まきの行事は「追儺(ついな)」と呼び、中国から伝わった風習であります。

さて、2月は国際ロータリーの定める「世界理解月間」であります。23日はロータリー創立記念日であり、併せて世界理解と平和週間とされております。今日までたくさんの先輩から繰り返し繰り返し聞いておられますとおり、1905年2月23日、ポール・ハリス、ガスターバス・ローア、シルベスター・シール、ハイラム・ショーンの4人が、初めて会合を開いてシカゴクラブが誕生した日であります。

手続要覧によりますと、各クラブはこの日に、国際理解、友情、平和へのロータリーの献身を特に認識し、強調するとあります。一年間のほとんど毎月強調事項として推進するように指定されているロータリーの特別月間は、クラブだけでなくロータリアンひとりひとりがロータリーの活動に参加するように強調する為、RI 理事会が特別に指定した月間であることを確認しましょう。

北クラブの弱みと言われていた国際奉仕は、足立パストガバナーが日頃おっしゃっておりますように、世界社会奉仕(WCS)プログラムなどを通しての国際活動が功を奏し、地区レベルにあると思います。この機会をとらえて、更に理解を深め、充実した活動となりレベルアップする事を期待します。

幹事報告

- ・昨日ベイ RC へ、集団メーカーアップとして21名で参加して参りました。多数のご参加ありがとうございました。
- ・2500地区より米山奨学生の世話クラブとカウンセラーの引き受けについてお願ひが来ております。理事会で決定し経過をご報告したいと思ひます。
- ・3月24日に坂本新世代支援贈呈式があります。会員の皆様に推薦される団体がありましたら、幹事までお届下さい。今現在、1団体の応募が来ております。締め切りは今月いっぱいとさせていただきます。
- ・先週お話ししました、拉致被害者家族連合会支援の募金箱(100円募金)と、ガバナー会より依頼がありましたハイチ地震義援金の募金箱を設置致しましたので、ご協力をお願ひ致します。
- ・明日の朝粥塾ですが、AM6:30より食事、6:45分より講演に入ります。
- ・各クラブより2月のプログラム、会報が届いておりますので、回覧致します。

委員会報告

本日のプログラム

「 環境問題(保全) 」

担当 社会奉仕委員会